



門脇直子さん(駅前)

●育児サークル  
ポプリの会代表

「ポプリの会」は平成12年  
4月に峰浜地区で結成さ  
れ、子育て中のお母さん達  
が自主的に集まって活動  
をしているサークルです。

子育ての「輪」を広げたい

育児サークル「ポプリの会」の代表として、サークル活動の企画や連絡調整、行政の橋渡し役と精力的に活動されている門脇さんは、会員のお母さん達からも信頼を集めています。「私達の活動は自主活動で、会費も予算もありませんが、会員のお母さん達と話し合いながら楽しくサークル活動をしています。」と話す門脇さん。「サークル活動に参加することで育児についての相談もできますし、町外から嫁いできた方も友達ができ、楽しく交流しています。」と活動の成果を語っていただきました。

「私達の活動は自主活動で、会費も予算もありませんが、会員のお母さん達と話し合いながら楽しくサークル活動をしています。」と話す門脇さん。「サークル活動に参加することで育児についての相談もできますし、町外から嫁いできた方も友達ができ、楽しく交流しています。」と活動の成果を語っていただきました。



子どもと一緒に様々なイベントに参加します

みました。「現在は峰浜地区のお母さん達が集まっています。今後は八森地区の方も気軽に参加してほしいと思います」と活動の輪を広げたいと語りました。



福士保洋さん(石川)

●農業法人(有)  
スーパーフライトアグリ取締役

有限会社スーパーフライトアグリは、平成16年4月に設立。メンバーは8名で、水稲と大豆合わせて延べ3500ヘクタールの防除を行っているほか、新たに野菜への散布防除や田植え作業の受託を行っています。

新たなネットワークを作りたい

峰浜地区の石川集落で農業を営んでいる福士さんは、農協のキャベツ部会の部会長、農業法人(有)スーパーフライトアグリ取締役として幅広く活躍され、若手農業者の中心となって地域の農業を引っ張っています。

「後継者不足からいかに農地を守っていくかが課題です。」と語る福士さん。国の政策も大規模経営にシフトしている中、受け皿となる農業法人の活動が重要になってきます。「農業法人の立ち上げから運営まで、自分たちが経験し、蓄積されたノウハウを新たに立ち上げる団体があれば役立つと思っています。」

「後継者不足からいかに農地を守っていくかが課題です。」と語る福士さん。国の政策も大規模経営にシフトしている中、受け皿となる農業法人の活動が重要になってきます。「農業法人の立ち上げから運営まで、自分たちが経験し、蓄積されたノウハウを新たに立ち上げる団体があれば役立つと思っています。」



メンバーが操作する無人ヘリで農業を散布します

「今後の活動について聞いてみると「八森地区の農家とも自主的に情報交換が出来るように新たなネットワークを作りたい。」と意欲を見せていました。」



工藤英美さん(浜田)

●NPO 法人  
白神ネイチャー協会会長

「白神ネイチャー協会」は平成9年5月に設立し、平成16年12月にNPO法人に認定されました。白神山地と八森の自然保護のための調査研究やブナの植樹ボランティアなどを実施し、自然を次世代に継承する活動をしています。

2000年後を目指した環境づくりを

「合併により長年の夢であった二ツ森とブナの森公園を結ぶ散策路づくりが実現できれば、白神山地や八峰町の自然の美しさや大切さをたくさんの方に伝えることができるので、楽しみです。」と八峰町とつながりの夢を熱く語る工藤さん。

工藤さんが会長を務める「NPO法人白神ネイチャー協会」では白神山地や八森地区の自然を守り次世代に継承するための活動を行っています。「森が本来の姿に戻り、きれいな水が海に流れて海の森ができるという、自然の循環が出来上がるまでには、約



ブナの植樹を実施

2000年かかると思っています。」と地道な活動の継続性が必要と語ってくれました。今後の活動については、「現在行っている活動の足元をしっかり固め、峰浜地区の活動と連携して八峰町の本来の自然の姿を取り戻したいです。」と語りました。



松岡清也さん(古屋敷)

●白神八峰商工会  
青年部長

白神八峰商工会青年部は部長28名で、山村広場さくら祭りや海光苑のさくら祭りに屋台を出展するなど、イベントを通じて町の活性化のための活動を精力的に行っています。

地域の壁を取り払い一致団結を

白神八峰商工会が合併したのが今から4年前。言わば合併の先輩です。その青年部長として活躍する松岡さんは「今まで別々の事業をやってきたというイメージを早く払拭させることが重要です。」と自らの経験を語り、「全ての事業へ全員が参加することで地域性を取り払おうと努力しています。まだ完全でないとは思っています。」と今後における課題を語ってくれました。

そして、八峰町に対して「私たち商工会青年部は八峰町が発展するための手伝いをしていきたいと思っています。そして長く自立していける活力



様々なイベントを企画しています

ある町になって欲しいです。」と新町への期待を寄せていました。